

『"女性活躍"と"働き方改革"の実現による生産性向上』

- ✓現場作業員の作業軽減、時間外作業の削減
- ✓機器導入により、個人能力に頼っていた作業の効率化
- ✓女性視点の5S推進・コミュニケーション活性化

有限会社がいそう屋MORAN



所在地	東伯郡湯梨浜町	従業員数 (パート・アルバイト含む)	11人
業種	板金工事業	支援機関	湯梨浜町商工会

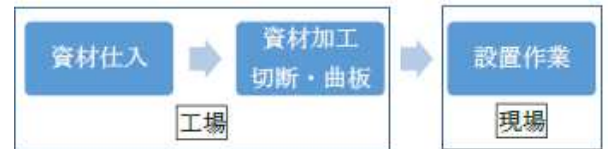
取組の背景

(1) 震災復興特需による一時的な業務増・人手不足

- ・平成28年の鳥取県中部地震により業務が増加していたが、一時的な需要増であるため、従業員数は現状を維持しながら、生産効率を上げて対応していく必要があった。

(2) 工場作業が非効率

- ・社内に資材仕入、資材加工等の工場作業と、住宅等へ設置する現場作業があり、工場作業は、現場作業員が現場作業終了後に残業により対応していた。
- ・工場作業は専任者が不在のため、管理が不十分で誤発注や余剰仕入れが発生していた。
- ・工場での資材加工作業は技術や経験が必要であり、二人一組で行う作業もあり、効率化が必要であった。



【同社の業務の流れ】

(3) 女性従業員の負担軽減・活躍推進

- ・現場作業は体力的に女性には厳しい環境であり、作業負担減や効率化等、活躍できる場を作る必要があった。

取組の内容・成果

(1) 工場作業と現場作業の分離

- ・工場に専任者（女性）を置き、業務を独立。現場作業員は現場に集中でき、月20～30時間あった残業がほとんど0に削減。

(2) 工場作業の効率化

- ・新たな設備の導入や、作業工程の見直しにより専任者一人で作業可能に。
- ・経験や技術に頼らず、数値管理で正確な作業が可能となり作業負担が軽減。

(3) 女性目線の業務改善

- ・女性視点での工場の5S推進による作業効率化、仕入在庫管理の徹底。
- ・工場専任者が現場作業員と事務員との懸け橋となることで、会社全体のコミュニケーションが活性化。



【5Sの取組みの例】

今後の展望

- ・従業員の採用、確保が難しくなる時世ではあるが、一層の人材の活用、効率化（設備導入も含め）、育成を進めていく。